



2024年9月19日

各位

会社名 株式会社ボルテージ
代表者名 代表取締役社長 津谷 祐司
(コード番号：3639 東証スタンダード)
問合せ先 広報 IR室 藤原 奈緒子
TEL：03-5475-8141
URL：<https://www.voltage.co.jp/ir/>

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は本日開催の取締役会において、資本コストや資本収益性の現状を評価・分析し、改善に向けての目標・取組み方針について決議いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 主旨

資本コスト、収益力、市場評価について現状評価を行い、目標と改善に向けた方針や具体施策を株主・投資者に提示いたします。今後、毎年進捗状況を分析し、開示いたします。

2. 現状評価・分析

(2024年6月末の財務数値、株価を基準に算出)

指標	実績
ROIC (投下資本利益率)	-2.9%
ROE (自己資本利益率)	0.24%
PBR (株価純資産倍率)	0.80倍

(注) ROIC は、 $(\text{税引後営業利益}) \div (\text{自己資本} + \text{有利子負債})$ により算出

ROIC が営業損失を計上しているためマイナスであるものの、純利益がプラスとなり、ROE もプラスに転じています。PBR が 2024 年 8 月末時点で 0.80 倍と、1.0 倍未満の水準であり、投資者から十分に評価されていない状況です。収益性の不足が、市場評価に繋がっていないものと分析しております。

3. 改善に向けた方針・目標

目下の目標としましては、ROIC・ROE といった収益性に係る指標を改善し、市場評価としての PBR の 1 倍以上を目指してまいります。

改善に向けた方針としましては、最優先課題として、新事業ポートフォリオの推進による業績の回復への取り組みです。株主資本コストや株価を意識した中長期的な経営により、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

4. 改善に向けた具体的な取組み

(1) 成長戦略

・成長戦略の実行

ファンダム戦略：アプリ事業におけるファンダム充実及びアプリ進化、採算性の向上

ヒット IP 戦略：新分野（電子コミック・コンシューマ）の拡大と強力 IP 創出

* IP=Intellectual Property（知的財産）。当社オリジナルのタイトル1つ1つを指す。

(2) 財務戦略

・適正な自己資本を保ち資本効率を向上

・低収益性資産の見直しや縮減等による資本効率の向上

・役員報酬における業績連動報酬、株式報酬の採用による株価を意識した経営の継続

(3) 人的資本への投資

・各種インセンティブ、研修の充実、資格取得の支援

・リスクリングでの新たな知識スキル・機会の創出による収益性の高い分野への貢献促進

(4) 株主還元の推進

・配当による積極的な株主への利益還元

・魅力的な株主優待制度の継続

(5) I R、P R活動の強化

・決算説明会の継続実施

・決算説明資料や当社ホームページでの情報刷新

・個人投資家への積極的な情報開示と対話促進

・I Rお問い合わせ窓口の設置

・投資家の利便性を高めた I R サイトの継続的な見直し

・当社ホームページ等での ESG、サステナビリティに関する取り組み、実績の積極的な開示

以上